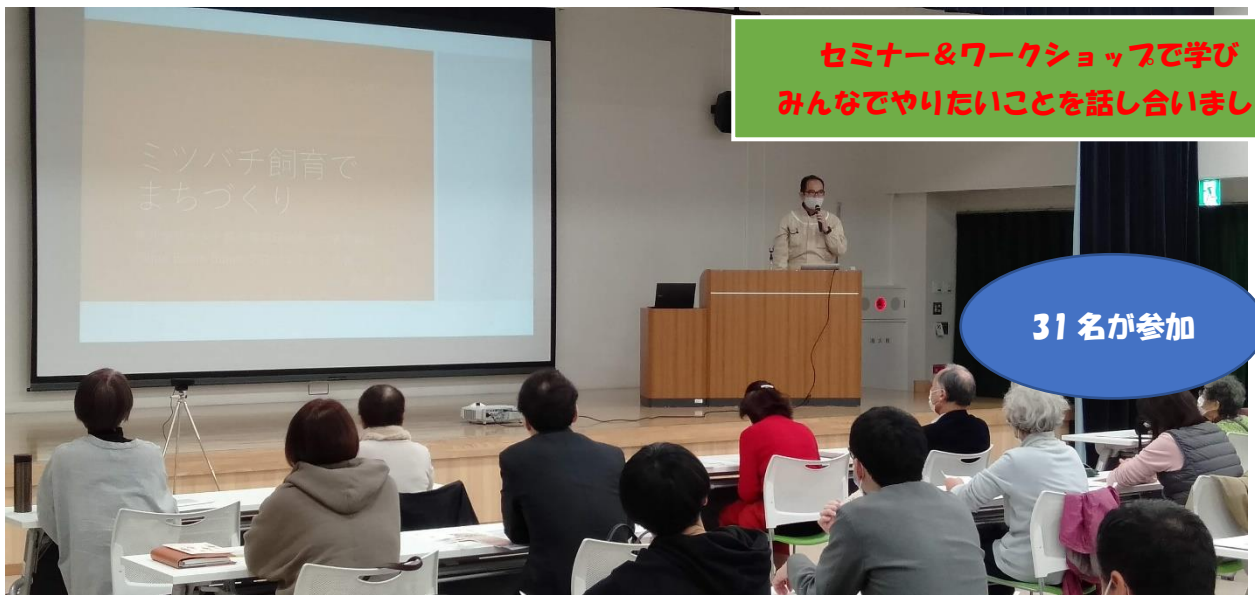


屋上養蜂部 ニュース No1 2020.11

この事業は文京区社会福祉協議会「B チャレ」
(提案公募型協働事業助)の助成事業です

来年3月養蜂スタートです!

多くのみなさんのご参加お待ちしております



セミナー&ワークショップで学び
みんなでやりたいことを話し合いました

31名が参加

多くのご意見が出されました。2月頃にも養蜂スタートイベントを企画中

11月16日「養蜂でまちづくり セミナー&ワークショップ」を開催。岡田さんから講演の後、この事業の経過、目的などを説明。4グループにわかれ、「どんなことが出来るか、やりたいことは」をテーマに話し合いました。「はちみつをたくさんとりたい」「はちみちで入浴剤、蜜蝋クリームなどを作りたい」「参加できる活動を探している」等多くの意見が出されました。ぶんぶく屋上養蜂部では2月にも養蜂スタートイベントの開催を検討しています。それまでに養蜂の学習と作業の準備、はちみつを使った商品開発などについて話し合いをすすめていきます。

運営のため定期的に会議と勉強会を開催しています。ご興味ある方はぜひご参加ください。

日時：12月18日(金) 16時～ 文京区民センター

※状況により変更の可能性があります。また感染症対策のため参加希望の方は一度ご連絡ください。



熱く話し合ったワークショップ



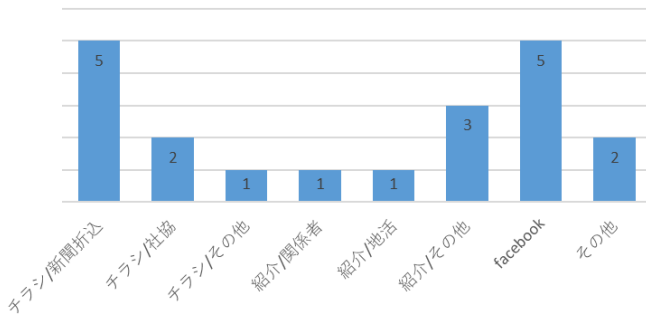
事務局メンバーから経過、目的の報告



会長奥さん手作りぬいぐるみ
キャラ 名称募集中

イベントアンケート結果報告（一部抜粋）

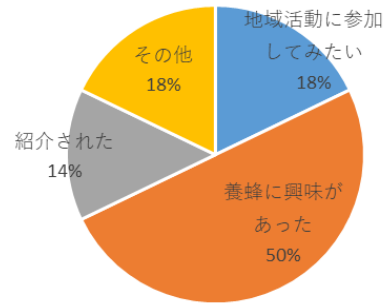
どこで今回のイベントを知りましたか？



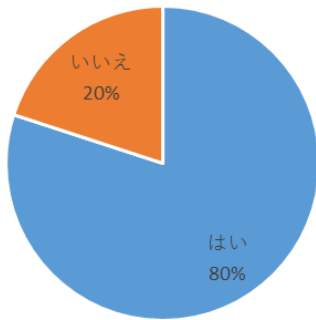
新聞折込と facebook が多かったです。年代によって活用している媒体が違うようです。次回からはラインも追加されますね！

半数の方は「養蜂に興味があったから」と回答されていますが、「地域活動に参加してみたい」も多数！ぜひ養蜂でつながりづくりをしていきましょう。

なぜ参加されましたか？(複数回答)



今後も活動に参加したいですか？



多くの方に参加を希望していただきました。いろいろな形の参加ができるという発見になりました。

その他いただいたご意見…

養蜂作業に参加してみたい！
地域の活動のお手伝いがしたい！

自分もお手伝いできる活動をさがしていました。仲間づくりがしたいです。

採れたハチミツや蜜蝋を使ったイベントを企画できるかも。

公式 LINE の友達追加待ってます！



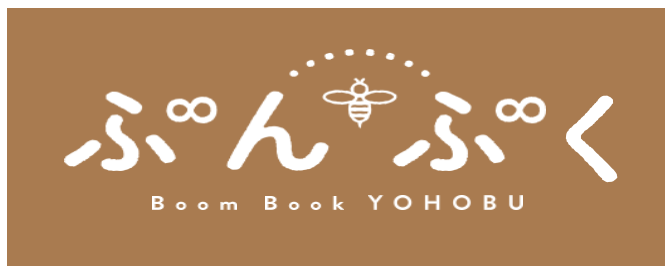
QRコードでLINEの友だちを追加

LINEアプリの友だちタブを開き、画面右上にある友だち追加ボタン<>[QRコード]をタップして、コードリーダーでスキャンしてください。

今回のイベントの様子は、
YouTube のぶんぶく屋上養蜂部チャンネルにて公開中です

- イベントに関しては、公式 line や facebook でご案内させていただきます。
 - 定例の勉強会・運営会議にご参加希望の方は、公式 line でお返事ください(ぶんぶく事務局のみが閲覧できます)。難しい方は文京区社会福祉協議会 03-5800-2942(藤本)までご連絡ください。
- ※状況によってイベントや定例会は中止になる可能性があります。ご了承ください。

次回もお楽しみに♪



この事業は文京区社会福祉協議会「B チャレ」
(提案公募型協働事業助)の助成事業です

参加者・WEB 参加・見学者大募集 連絡は
公式 line への返事または 03-5800-2942 文京社協 藤本まで

いよいよ 4・2 養蜂スタート決定!

スタートに向けて 2.3 月準備をすすめます 参加ください!

ぶんぶく自主ゼミ 講師岡田さん

WEB 参加もたぶんで
きます(頑張ります)

受付中 DVD 上映 2 回目

2/19(金) 16 時～ フミコム


DVD 視聴して養蜂の学習します

【第 4 回】 ミツバチを育てよう

- 増殖の時期と器具 ■増殖方法
- 増殖のまとめ ■養蜂の器具

【第 5 回】 はちみつを採ろう

- 採蜜のタイミング ■採蜜の準備
- 採蜜のやり方■採蜜後の巣脾入れ替え
- 器具のお手入れ■採蜜のまとめ
- 採蜜終了の見分け方■夏越しの準備と注意点 ■採蜜器具のいろいろ



受付中 DVD 上映 3 回目

3/19(金) 16 時～ フミコム

第 6 回 天敵! スズメバチの予防と対策

- スズメバチの種類 ■防護服
- 予防方法 ■駆除器具の仕掛け方
- スズメバチ対策の器具

第 7 回 ミツバチの越冬

- ミツバチの越冬能力 ■越冬に使う器具と時期 ■越冬準備(平野部)
- 越冬準備(山間部)■ハチノスツグリが対策 ■道具のメンテナンス
- 越冬中に行う作業 ■越冬のまとめ
- 養蜂は自然と人の調和
- 養蜂家を訪ねて

養蜂スタート集会

予告

4 月 9 日(金)

10 時～12 時

根津サンクチュアリ 出版屋上

- はじめての内見作業
- 今年の事業計画発表
- 10 名見学募集予定**
- 防護具お貸しします**
- (こちらは追って連絡予定です)**



状況により変更、中止の可能性があります。

ミツロウクリームです!→

3 月は蜂さん受け入れの準備して行きます

根津サンクチュアリ出版屋上

- 養蜂作業場所の整備
 - 巣箱設置場所の決定
 - 屋上のレイアウトの決定
 - 水まわりの確認と整備
 - 水道の位置の確認と対応

- 巣箱の周りの環境整備
 - 雨対策 日陰設備の設置
 - 風邪対策巣箱固定対策
- 養蜂道具の収納
 - 倉庫の設置と固定化

その他
設置場所責任者との打ち合わせ
町内会・近隣へのご挨拶



こんにちは
みつばちさん

みんなで話し合おう

**養蜂でまちづくり
 セミナー&ワークショップ**

ご案内

養蜂は、自然の摂理を学ぶ場、子どもたちにとっても貴重な体験になるでしょう。養蜂に興味がある方、まちづくりに貢献してみたい方、採れた蜂蜜の活用に関わりたい幅広い皆様のご参加をお待ちしております。

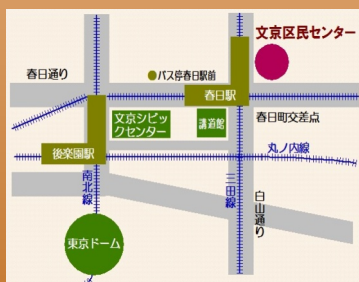
今回のセミナーでは、経験の深い講師をお招きし、「養蜂でまちづくり」の実践を学びます。

ワークショップも開催し、参加された皆さんから事業についてのご意見、ご提案を出していただきます。みんなさん一緒に話し合いましょう！

11/16 月

14:00~16:00

文京区民センター3階



- 都営三田線・大江戸線「春日駅A2出口」徒歩2分
- 東京メトロ丸ノ内線「後樂園駅4b出口」徒歩5分
- 東京メトロ南北線「後樂園駅6番出口」徒歩5分
- JR水道橋駅東口徒歩15分
- 都バス（都02・都02乙・上69・上60）春日駅徒歩2分

入場者数は、50人に制限させていただきます。ご来場の際は、マスク着用をお願いいたします。

講師

岡田信行さん



オルト都市環境研究所
 Hama Boom Boom! プロジェクト

●参加される方は下記QRコードからお申し込み下さるか文京区社会福祉協議会へ・お名前・ご住所
 電話・メールアドレスをFAXください



こちらから
 お申込みは



フェイスブック

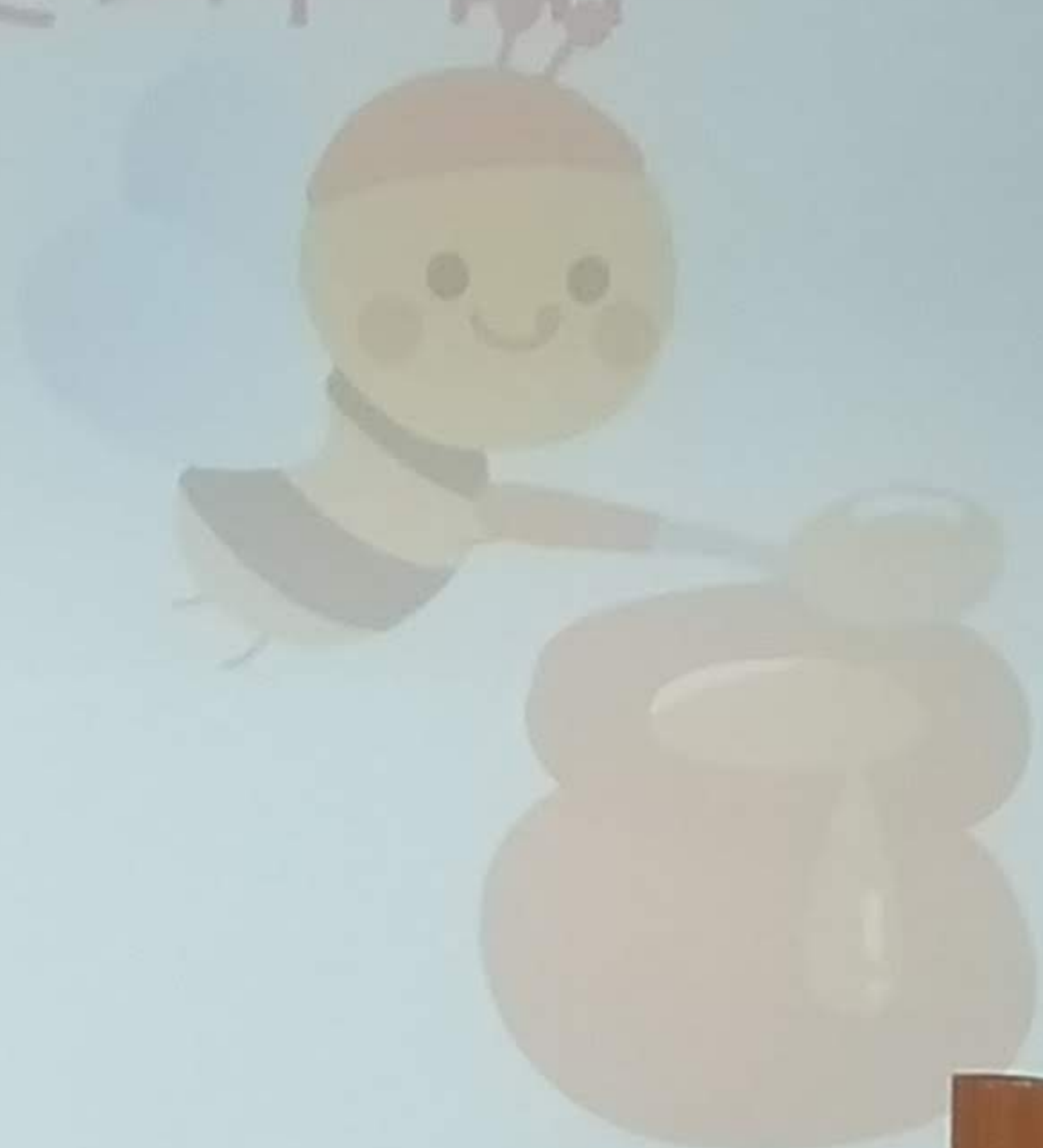


文京区社会福祉協議会(担当/藤本)
 文京区本郷4丁目15番14号
 文京区民センター4階
 TEL 03-5800-2942
 FAX 03-5800-2966

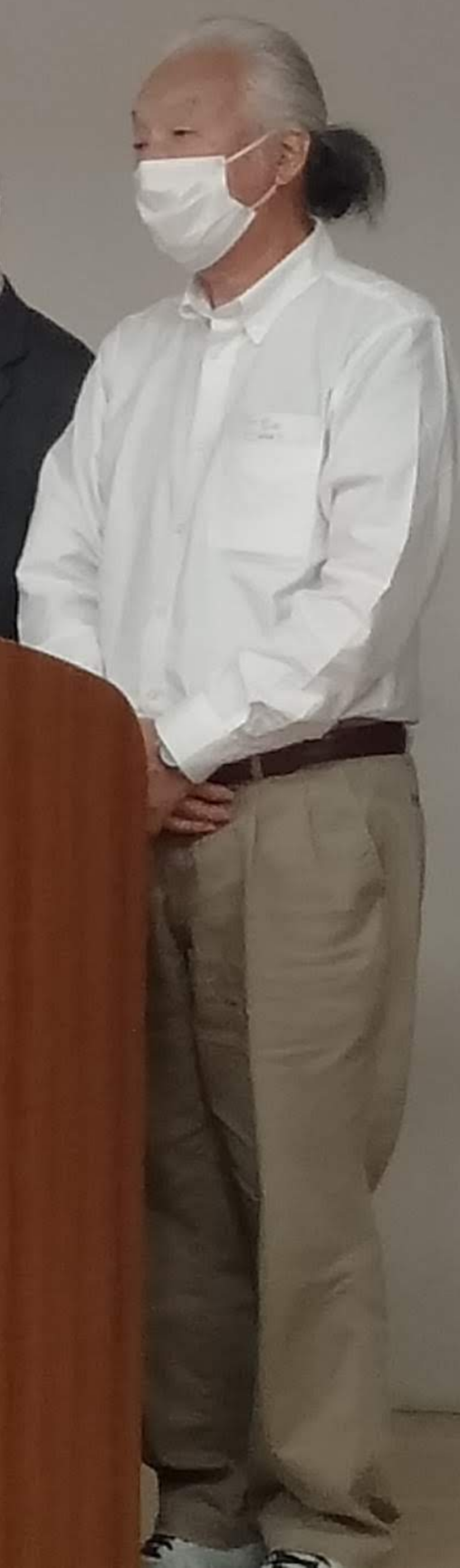
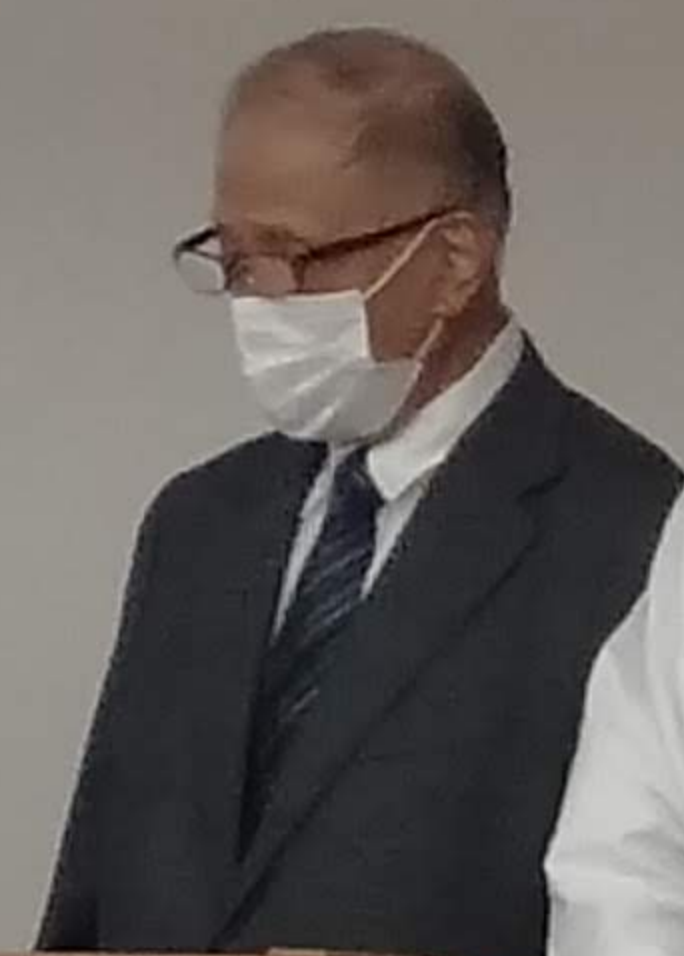
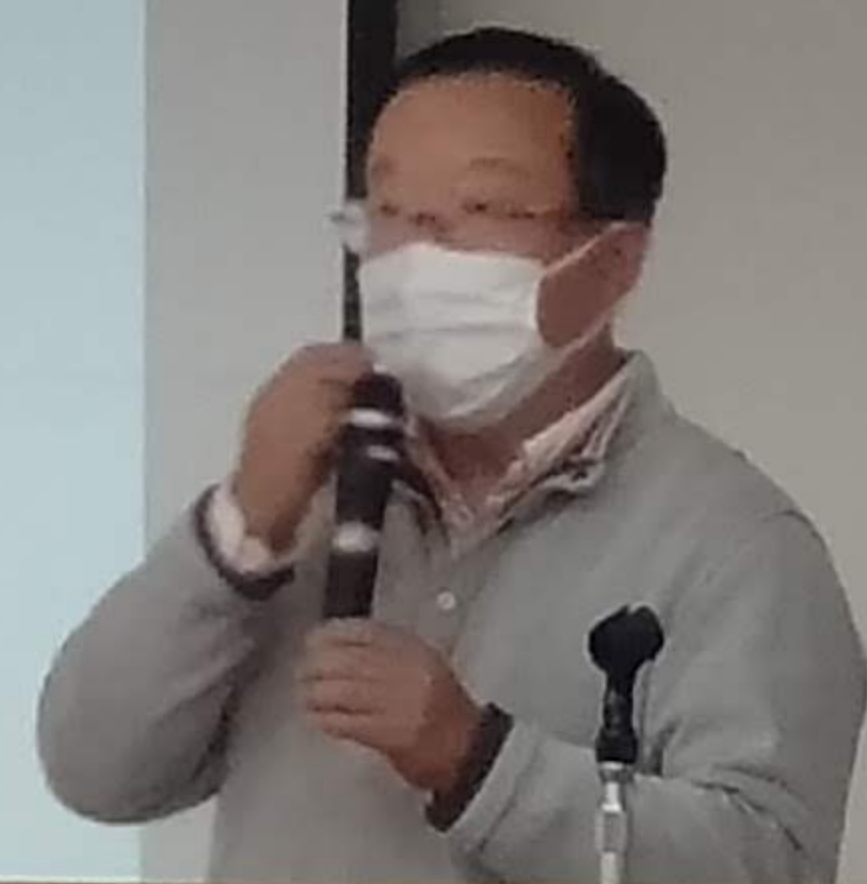
●この事業は文京区社会福祉協議会の「Bチャレ」(提案公募型協働事業)の助成事業です。



ぶんぶく屋上養蜂部



ぶんぶく屋上養蜂部事務局
スーさん・ムサシ・タケチャン

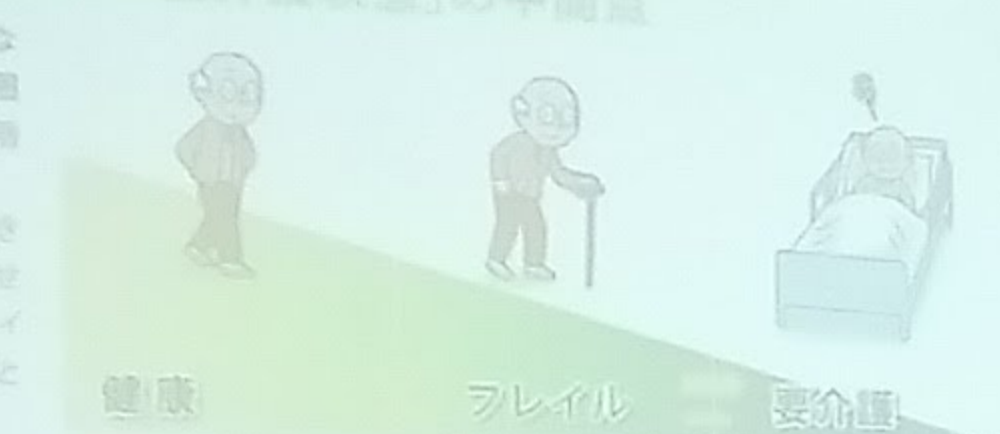


フレイルとは (参考)

フレイルとは、「加齢により、心身の活力が徐々に低下した状態」を示した言葉です。英語は英語の「frailty(脆弱)」ですが、「脆弱」には、もう衰壊には関わらないという悪いイメージがあることから、日本老年医学会より「フレイル」という言葉が提唱されました。

Point① 「健康」と「要介護状態」の間

フレイルは、「ささいな衰え」から「生活に支障をきたす衰え」の段階です。ささいな衰えは気づきにくく、「衰え」を止めておくことで済みます。フレイルの段階に気づくことが大切です。



健康 フレイル 要介護

予防のためには
**運動
 栄養
 社会参加**
 が大切！！

Three men are standing behind a wooden podium on a stage. The man on the left is wearing a grey shirt and a face mask. The man in the middle is wearing a dark suit and a face mask. The man on the right is wearing a white shirt and a face mask. They appear to be presenting or speaking at the event.

An audience of approximately 20 people is seated at white tables in a lecture hall, facing the stage. They are mostly middle-aged and older individuals. Some are looking towards the stage, while others are looking at papers or devices on their desks. A man in a dark jacket is standing on the right side of the room, holding a camera and taking photos of the presentation.





Handwritten notes on a whiteboard, including mathematical formulas and diagrams. The text is in Japanese and includes terms like '2015-10 (11月)', '2016-10 (10月)', and '2017-10 (10月)'. There are also some diagrams and calculations involving numbers and variables.

A man in a light blue short-sleeved shirt and dark trousers is standing and looking at a device in his hands. He is positioned near a window with curtains.

An elderly woman with white hair, wearing a white short-sleeved shirt and a blue skirt, is sitting at a table and looking down at a book or document she is holding.

A man wearing a dark blue long-sleeved shirt, light-colored pants, and a blue face mask is sitting at a table. He has his hands clasped and is looking towards the other people in the room.

A clear plastic storage bin with a white label on top. The label contains Japanese text, including the title '【使用方法】' (Usage Method) and instructions for handling equipment. The text is partially obscured but includes phrases like '使用前、使用後に設備・器具等、' and '真に当たることを必ずお確かめください。'.





